

# 議会だより

第58号

令和2年10月28日



- 9月定例会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2頁  
議案審議
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8頁  
10人の議員が町政を問う
- 第3回臨時会・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19頁
- 委員会活動報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21頁
- 町民の声・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22頁

## 農作業の風景

さつまいも畑の後かたづけ

→21頁で紹介



# 令和元年度の 決算を認定



## 決算のあらまし 平成30年度と比較

### 【歳入】

幼児教育無償化に伴う地方特例交付金が前年度比561.4%増、さゆり荘建設事業や小中学校空調設備設置事業、台風19号に伴う災害復旧事業などにより国県支出金が33.7%増、町債が4.9%増となりました。一方、会津高原リゾート(株)建物等取得事業やふるさとづくり基金出資金返還金の影響により、財産収入が77.9%減、繰入金が30.2%減、歳入の約47%を占める地方交付税が0.6%減となったことから全体額が減少となりました。

建設事業や小中学校空調設備設置事業といった大規模事業が実施されたものの、前年度の普通建設費を上回らず5.6%減、総体で前年度比0.3%減となりました。

### 【歳出】

投資的経費は、台風19号の発生に伴い災害復旧事業費が前年度比75.4%増、さゆり荘

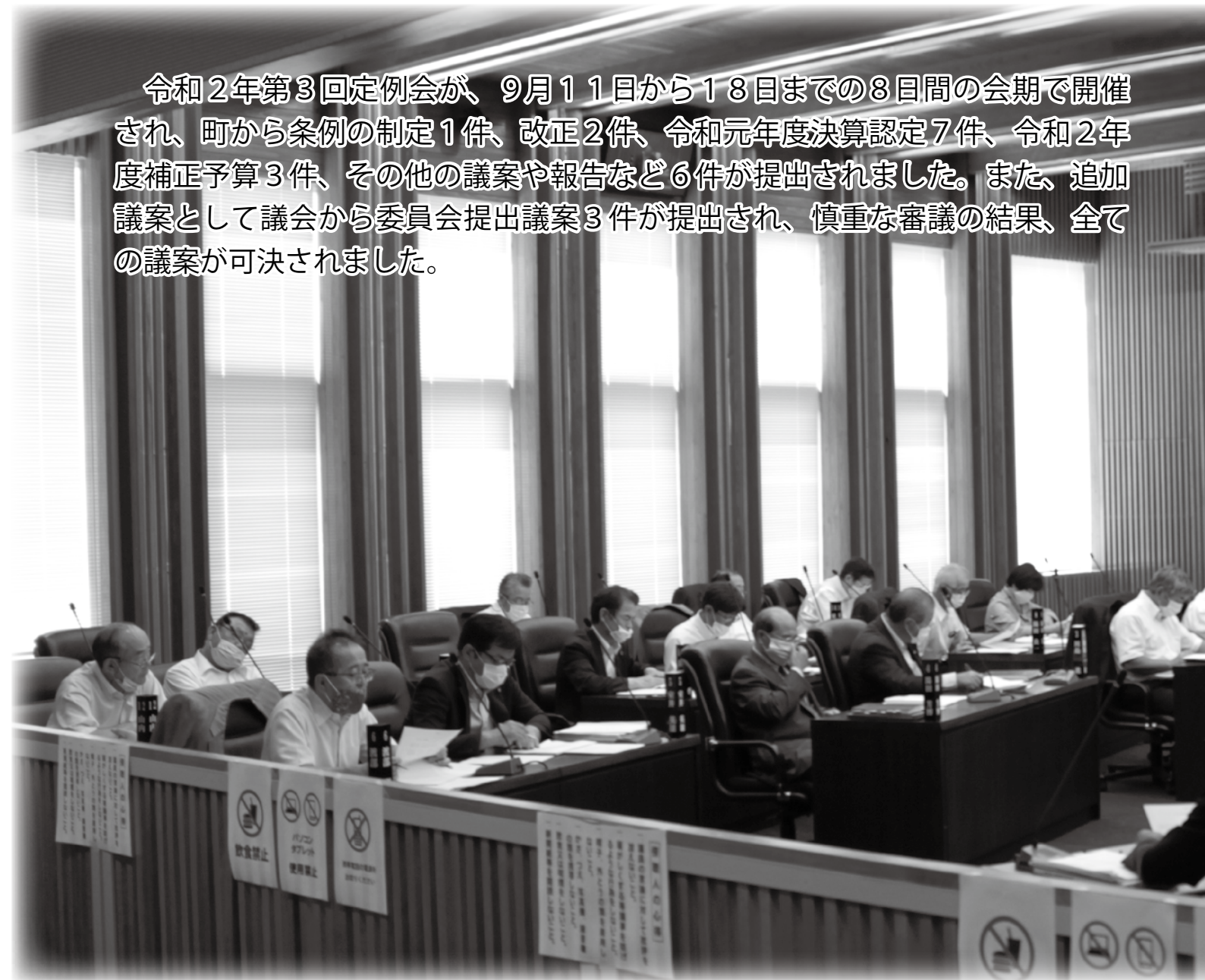
義務的経費やその他の経費は、少雪対策として実施した町内4スキー場への指定管理料交付などにより物件費が11.7%増となったものの、少雪による除雪関連費が減となった影響が大きく、維持補修費が33.4%減、広域消防庁舎建設事業の減債基金積立が終了したことにより積立金が26.5%減、公債費が0.9%減となったことで、総体で義務的経費は前年度比1.4%減、その他の経費は2.4%減となりました。

### 用語

【投資的経費】 支出の効果が資本形成に向けられ、将来に残る施設建設などに充てる経費

【義務的経費】 支出が制度的に義務づけられている経費(人件費・扶助費・公債費)

令和2年第3回定例会が、9月11日から18日までの8日間の会期で開催され、町から条例の制定1件、改正2件、令和元年度決算認定7件、令和2年度補正予算3件、その他の議案や報告など6件が提出されました。また、追加議案として議会から委員会提出議案3件が提出され、慎重な審議の結果、全ての議案が可決されました。



## 決算審査の意見

### 行財政改革のさらなる推進を



木下光廣 代表監査委員

自主財源である町税等の未納額が依然として発生している状況にあります。保育料、町営住宅使用料については前年度より減少していますが、町税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、農林業集落排水使用料、下水道使用料、水道使用料については前年度より増加している状況です。

各課の連携を図りながら、収納率向上対策に格段の努力を望みます。

令和元年度の主要財

政指標については、健全財政に向け努力のあところがみられますが、今後も普通交付税などの一般財源の減少、人口減少により、財政の見通しはますます厳しくなっており、行財政改革のさらなる推進が必要です。

限られた財源を効率・効果的に活用することを念頭に置き、町民の立場に立った安全で安心して暮らせる南会津町の実現には、行政改革の確実な実施が求められます。

夢と希望のある南会津町の実現のために、各課は役割を認識し、着実に第2次南会津町総合振興計画の目標達成に向かって努力されることを期待します。



## 令和元年度 一般会計決算

**歳入総額**  
136億2,362万2千円

**歳出総額**  
131億824万7千円

1000分の1にして  
家計簿に置き換えてみると・・・

### 町の家計簿

— 収 入 —		— 支 出 —	
(前年度との対比額)		(前年度との対比額)	
給料 【町税】	158万円 (1万円)	食費 【人件費】	190万円 (−7万円)
パート収入 【負担金・使用料・手数料など】	14万円 (−1万円)	水道光熱費・日用品の購入 【物件費・補助費など】	389万円 (18万円)
親からの仕送り 【地方交付税・国県支出金など】	879万円 (23万円)	養育費・医療費など 【扶助費】	99万円 (2万円)
金融機関からの借り入れ 【町債】	175万円 (8万円)	車の修理代など 【維持補修費】	33万円 (−17万円)
その他の収入・貯金引出 【寄附金・繰入金・繰越金・諸収入】	130万円 (−30万円)	子どもへの仕送り 【他会計への繰出金】	108万円 (同額)
不動産収入 【財産収入】	6万円 (−19万円)	貯金 【積立金】	30万円 (−10万円)
1年間の収入合計	1,362万円 (−18万円)	生命保険など 【投資・出資・貸付金】	2万円 (−5万円)
		家屋の増改築など 【普通建設事業費】	263万円 (−15万円)
		被害箇所の修理 【災害復旧事業費】	38万円 (16万円)
		借金の返済 【公債費】	159万円 (−1万円)
		1年間の支出合計	1,311万円 (−19万円)
貯金残高は <b>633万円 (−33万円)</b>		借金の残高は <b>2,167万円 (−4万円)</b>	

貯金残高および借金の残高には、特別会計を含んでいます。

### 町の家計は大丈夫？

#### 親からの仕送りが頼り

令和元年度の町の家計は、前年度と比較して、収入が1・3%、支出が1・5%減少しました。

支出では、被害箇所修理（災害復旧事業費）が大幅に増加し、また、家屋の増改築など（普通建設事業費）が行われたものの、前年の出費を上回らなかったため、総体で減少しました。水道光熱費・日用品（物件費・補助費など）が、少雪対策として支出が増えたものの、車の修理代（維持補修費）が少雪により減り、また、一部の建物の建築費の積立が終了し、預金（積立金）や借金の返済（公債費）が減ったことから、全体的に支出が減りました。

収入では、子どもの教育費や家屋の増改築及び被害箇所の修理などにより、特別な親からの仕送り（地方特例交付金・国庫支出金）や金融機関からの借入（町債）が増えましたが、不動産収入（財産収入）やその他の収入（繰入金）、総体的には、通常の親からの仕送り（地方交付税）が減ったことから全体額が減少となりました。

この他、特別会計の内容につきましては、以下のとおりです。

### 令和元年度特別会計決算額

会計名	歳入	歳出	差引	
国民健康保険特別会計	18億3,323万7千円	17億4,572万4千円	8,751万3千円	
後期高齢者医療特別会計	2億1,651万8千円	2億1,421万7千円	230万1千円	
介護保険特別会計	23億2,312万8千円	23億496万1千円	1,816万6千円	
農林業集落排水事業特別会計	1億4,764万4千円	1億4,089万8千円	674万6千円	
公共下水道事業特別会計	3億9,243万9千円	3億3,366万円	4,990万4千円	
企業会計		収入	支出	差引
水道事業会計	収益的収支	5億9,151万6千円	5億5,346万円	3,805万6千円
	資本的収支	3億398万円	4億9,941万9千円	-1億9,543万9千円

### 主な財政指数

項目	令和元年度	平成30年度	解説
財政力指数 (3力年平均)	0.228	0.227	町の仕事に必要な経費をどのくらい自力で賄えるかを表す数値で、「1」に近いほど財政力が高い。
標準財政規模	81億4,027万円	82億5,300万円	町の標準的仕事に必要な経費の額
経常収支比率	88.5%	90.8%	町税や地方交付税などの収入が、経常的な支出（給与・借金返済など）にどのくらい使われたかを示す数値で、小さいほど自由に使えるお金が多い。
実質公債費比率 (3力年平均)	5.3%	5.2%	標準財政規模に対する借金返済の割合で、18%を超えると、新たに借金をするときに許可が必要になるなど制限が付く。
将来負担比率	33.1%	25.0%	将来負担しなければならない借金などが、標準財政規模に対してどのくらいあるかを表す数値

### 年度別各種税金・使用料等未納累計額

年度	町税	国民健康保険税	後期高齢者医療保険料	介護保険料	保育料	町営住宅使用料	農林業集落排水使用料	公共下水道使用料等	水道使用料
29	1億3,199万円	1億1,205万円	325万円	1,307万円	343万円	2,244万円	907万円	1,361万円	9,193万円
30	1億4,135万円	1億1,358万円	399万円	1,402万円	271万円	2,145万円	961万円	1,409万円	8,237万円
元	1億5,333万円	1億2,125万円	631万円	1,474万円	226万円	1,977万円	1,029万円	1,590万円	8,243万円

## 令和2年第3回定例会議案審議の主な内容は次の通りです。

### 【物品購入契約について】

- ◆ 契約の目的  
学習用情報機器購入
- ◆ 契約の物件  
学習用情報機器 790台
- ◆ 契約金額  
4,905万4,346円
- ◆ 契約方法  
指名競争入札
- ◆ 契約の相手方  
富士ゼロックス福島株式会社

物  
品  
購  
入  
契  
約  
に  
つ  
い  
て

議案第86号

### 【工事請負契約について】

- ◆ 工事名  
御蔵入交流館舞台照明設備改修工事
- ◆ 工事内容  
舞台照明設備改修 一式
- ◆ 請負金額  
2億6,224万円
- ◆ 工事場所  
南会津郡南会津町田島字宮本東地内
- ◆ 契約方法  
指名競争入札
- ◆ 契約の相手方  
丸茂・和泉・会津ガス特定建設工事共同企業体

工  
事  
請  
負  
契  
約  
に  
つ  
い  
て

議案第85号

## 主な質疑

議案第82号

南会津町議会議員及び南会津町長の選挙における選挙運動の公営に関する条例

問

供託金については条例に盛り込まれていないが、供託金の扱いは。

答

供託金については、公職選挙法で既に定められており、町村議会議員は15万円です。

議案第88号

令和元年度南会津町一般会計歳入歳出決算の認定について

問

職員の採用、適正管理について、人材不足が懸念されますが、どのような考えで今後採用にあたっていくのか。

答

再任用制度や適材適所の配置をしながら、世代交代をしても、事務事業に停滞が無いように十分に注意しながら進めていきたいと考えています。

問

南会津ワカモノ会議事業のなかで、町長へ提言された主なものは。

答

提案書の項目は大変多く、主なものとして、関係人口基本構想の構築が重要と提案がされました。

問

提言書を受けて、次年度以降予算、あるいは政策的にどのように反映されていくのか。

答

意見を受けまして、

予算を伴うものは急には出来ませんが、予算を伴わないものについては、すでに政策に反映させていただいています。

問

たばこ税の増税により、町に入る税収は。

答

現在の金額と1箱20本当たりで説明をいたします。

国税は、たばこ税とたばこ特別税を合わせて132・44円、県税が18・60円、町のたばこ税は113・84円になります。代表的な490円の銘柄の場合で23・23%が町に入ります。

10月1日の値上げ後につきましては、税金分の値上げは1箱20円でありますが、その値上げのうち8・6円が町に入ります。



議案第95号

令和2年度南会津町  
一般会計補正予算

**問**

第三セクターの債務が焦げついた場合、誰が補償するのか。

**答**

通常の営業活動で、経営ができないということがなくなったことが、議会の判断を含めて認められた場合につきましては、町が公的資金を投入することは総務

省からの通達も出ています。

**問**

南会津に泊まって応援キャンペーン事業とGOTOトラベルキャンペーン及び福島県民限定宿泊割引を併せて使うことはできるか。

**答**

GOTOトラベルキャンペーンとの併用は認められませんが、福島県民限定宿泊割引との併用はできません。

### 国へ意見書を提出

委員会提出議案第4号

**採択** 地方財政の充実・強化を求める意見書

地方自治体は、高齢化が進行する中での医療・介護などの社会保障への対応、子育て支援策の充実、地域交通の維持など、より多く、また複雑化した行政需要への対応が求められています。

しかし、現実に公的サービスを担う人材の不足は深刻化しており、疲弊する職場実態がある中、近年多発している大規模災害、そのための防災・減災事業の実施など、新たな政策課題に直面しています。

(中略)

よって、地方財政の充実・強化を強く求める意見書を提出するものです。

委員会提出議案第5号

**採択** 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらしており、国民生活への不安が続いている中で、地方税・地方交付税等の一般税源の激減が避けがたくなっています。

地方自治体は、福祉・医療、教育・子育て、防災・減災、地方創生、地域経済活性化、雇用

対策など喫緊の財政需要への対応をはじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、今後の地方財政は、かつてない厳しい状況になることが予想されます。

よって、地方の安定的な財政運営のため地方財源確保を求める意見書を提出するものです。

### 県へ意見書を提出

委員会提出議案第6号

**採択** 特別支援教育の充実を求める意見書

特別な支援を必要とする児童生徒数は全国的に増加傾向にあり、南会津町においても同様の状況にある。近年の特別支援教育は「障害者の権利に関する条約」の批准によるインクルーシブ教育（障害のある者となない者が共に学ぶこと）を通して、共生社会の実現に貢献しようという考え方）システムの構築と共生社会の形成を目指す。小・中学校における通常の学級、通級による指導、特別支援学級、特別支援学校といった連続性のある多様な学びの場を提供し、地域との連携による取組を推進していくことが求められています。

(中略)

特別な支援を必要とする児童生徒が生まれ育った地域で学び、暮らしていくために南会津地方における特別支援学校の設置は急務です。

よって、特別支援教育の環境充実を強く求める意見書を提出するものです。

### 適任と認めらる

諮問第3号

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

人権委員を推薦するため、人権擁護委員法の規定により議会の意見を求められた結果、角田厚氏を適任と認め



人権擁護委員 角田 厚氏

# 一般質問

## 10人の議員が登壇

### 登壇順序・質問項目

- 1 楠 正次 議員・・・9分**
  - ①(株)みなみあいづなどの経営支援
  - ②特別支援学校設置
- 2 渡部 訓正 議員・・・10分**
  - ①有害鳥獣の被害対策
  - ②温室効果ガス削減に向け、森林の間伐を
  - ③財政健全化は
- 3 馬場 浩 議員・・・11分**
  - ①県立南会津高等学校存続の取り組みは
  - ②町の入札の在り方は適正か
  - ③町の財政運営及び財政計画は
- 4 湯田 哲 議員・・・12分**
  - ①有害鳥獣被害の拡大に終止符を
  - ②GIGA スクールサポーターが活躍できる環境を
  - ③新型コロナによる文化祭中止への対応を
- 5 室井 英雄 議員・・・13分**
  - ①田島地区市街地活性化事業における、まちなか拠点整備の進捗状況は
  - ②災害時の避難所施設について
- 6 大桃 英樹 議員・・・14分**
  - ①有害鳥獣対策は
  - ②ふるさと産品応援プロジェクトの拡充で農産品を全国に
- 7 五十嵐芳道 議員・・・15分**
  - ①新さゆり荘指定管理者候補者経営計画は
  - ②住民に期待する新さゆり荘への応援は
  - ③町として、新さゆり荘の運営責任は
  - ④国道289号八十里越と国道401号博士トンネル開通に際しての観光誘客戦略
  - ⑤奥会津博物館南郷館の活用
  - ⑥南郷地域小野島水源水道水の濁り対策は
- 8 丸山 陽子 議員・・・16分**
  - ①新生児へ給付金支援を
  - ②体温測定カメラ設置費用の支援を
- 9 川島 進 議員・・・17分**
  - ①国道352号中山峠の改良について
  - ②町道、農道の舗装整備を
- 10 湯田 芳博 議員・・・18分**
  - ①町が政策的支援を目的に行う公的資金の抛出と町財政の将来負担
  - ②(株)みなみあいづの統合経過と第三セクターとしての健全運営
  - ③町発注による工事の設計及び契約と工事監理の在り方

#### 【一般質問とは】

町の行財政全般について議員が提言を含めて町に考えを聞くことです。  
令和2年度9月定例会の一般質問は、16～17日の2日間にわたり行われました。





町政を問う

一般質問

(株)みなみあいづなどの経営支援は

町長 ⇒ 経営が維持できるように支援

問

町村合併前の旧4町村は、

冬期間の雇用対策と経済対策の場として、第3セクターがスキー場などを運営し多大な地域貢献を果たしました。本年4月に町出資100%の(株)みなみあいづが船出しました。指定管理委託しているスキー場や観光施設を地域振興の立場から、町の認識は。

町長

近年は教育旅行や合宿

誘致に力を入れて、交流人口の拡大や、雇用維持、地域経済の波及効果など、本町の地域振興に非常に大きな役割を果たし欠くことのない施設と考えます。

(株)みなみあいづ昨年度冬期間雇用実態

	正職・期間雇用社員	季節従業員	総従業員数	町内雇用 (総従業員中)
職員人数	115人	365人	480人	350人



株式会社みなみあいづ

問

(株)みなみあいづに追加出資

と特別支援金を予定していますが、次年度以降を見据えた支援ですか。

町長

(株)みなみあいづは本年

4月発足時の資金保有残高は2億2000万円でした。令和3年度への繰越金を令和2年度当初と同程度確保し、経営が維持できるように支援します。

特別支援学校の増加理由は

教育長 ↓ 保護者が特別支援学校を選択

問

少子化で子ども数が減少する中、障がいのある子どもが通う特別支援学校が全国で新設されています。

教育長

学習や就職への

2018年度から今年度までに17校が開校し、2021年度以降では、36校の新設計画があります。子どもの数が減少し続ける中、特別支援学校に通う子供はここ10年間で2倍に増加し、高等部に通う生徒が特に増えている要因は。の手厚い支援を求め、保護者が特別支援学校を選択するケースが増えていることが背景として考えられます。



# 有害獣被害の対策強化を

町長 ⇒ 捕獲と被害防除などを実施

## 問

春先から有害獣による農作物などの被害が増大しています。

被害防止に向けた取り組みが地区を挙げて行われているが、被害は多岐に亘っています。このような中、農作物栽培をあきらめざるをえなくなり、遊休農地も増えている状況にあります。被害拡大防止のため、各種手立てをこれまで以上に強力に進めることが必要では。

## 町長

捕獲、被害防除、生息環境管理の3本柱で対策を進めています。

捕獲は、猟友会に今年16名が新たに加わり、昨年以上の実績を上げています。被害防除は町の侵入防止柵貸与事業を受け、集落が主体となり大規模な侵入防止柵の整備を進めています。さらに、地域ぐるみの対策実施に向け合意形成支援のため、講習会や座談会を開催しており、来年度以降もこれらの取組みを一層推進します。



イノシシによる被害の状況

## 木質ボイラー設置を

町長 ↓ 温泉・宿泊施設の調査を実施

## 問

温室効果ガス削減に向けた取り組みとして、南会津町環境基本計画の重点項目で「施設への木質資源利用ボイラーの整備を図ります。」としているが、導入計画は。

## 町長

町内の温泉・宿泊施設の現状調査を実施し、施設管理者との協議を踏まえ検討します。

## 財政健全化は

町長 ↓ 持続可能な財政運営に努める

## 問

本町財政は、町税等の自主財源は20%強しかない中で運営しています。今年度も基金取崩しや地方債発行増を行っている予算編成しているが、健全化財政運営の基本姿勢は。

## 町長

一定の基準値を超えるような制約が課せられる早期健全化基準は、大幅に下回っています。今後も、健全化判断比率や財政指標を注視し、将来へ過度な負担を残さず持続可能な財政運営に努めます。





町政を問う  
一般質問

南会津高等学校存続の取り組みは

町長 ⇒ 統合計画の再考を強く要望



存続が望まれる県立南会津高等学校

問

今まで、県立南会津高等学校存続の為に、請願書や要望書、署名運動などを県に対して行ってきましたが、県教育委員会の高校統合の考えは変わらぬままです。統合へのタイムリミットが迫っているなか、高校存続に向けた今後の具体策はあるのか。

町長

南会津高等学校・田島高等學校統合計画が示されて以降、両高等学校同窓会、後援会、振興連絡協議会、また、町議会、町村会などにより知事、県教育長に対してさまざまな要望活動が行われてきましたが、改革計画の内容が変わる事はありませんでした。

今後も、知事に対して懇談の場を設定し南会津高校の存続を粘り強く、根気強く要請し、統合計画の再考を強く要望していきたくと考えています。

町の財政計画は

町長 ↓ 第4次行政改革大綱を踏まえ再考

問

第3回臨時議会の議案書で、地方債が前年度と比べ約8億円も増えております。将来の財政不安について町長は「大丈夫」と言われたがその根拠となる中期財政見通しの計画は。

町長

本年度は、大型事業が重ったことや、昨年の台風第19号に伴う災害復旧事業により地方債発行が例年より増えております。町の中期的な財政計画は総合振興計画において令和2年度までの財政シミュレーションを策定しています。社会情勢の変化などで歳出が増加したこともあり、予算規模も含め大きく乖離していることから、総合振興計画の期間延長や今年度策定予定の第4次行政改革大綱を踏まえ再考してまいります。

その他の質問

・町の入札の在り方は適正か



# 有害鳥獣被害拡大に終止符を

町長 ⇒ 人材の確保と育成、捕獲技術の導入

## 問

先日、本町住民がクマに襲われケガをされました。今後鳥獣被害は、人命や大ケガに及ぶことも心配されます。野菜が鳥獣に食べられ、丹精こめて作った人の「生きがい」をも奪っています。

毎年の捕獲数を劇的に増やし、減少に転じる必要があります。毎年の捕獲数を単年度に集中し5年分の予算、5年分の捕獲を一気に実施する必要がありますと考えますが。

## 町長

予算上の課題だけではなく、人材の確保と育成、<sup>※1</sup>ICTなど新たな捕獲技術の導入、場合によっては法律面で県へ要望、被害軽減及び捕獲圧の向上のため柵設置、緩衝帯整備などを実施していきます。

## 問

針生地区では8月中旬に初めてサルが確認され、今では広範囲にわたって被害が拡大しています。サルが増える前の初期段階で、被害を止められないかと考えますが。

## 町長

柵設置、潜在場となる藪や見通しの悪い森林の解消に取組み、集落の被害対策の合意形成を支援し、針生地区に出没したサルに発信機を取り付け、それを追跡的に確実に追払いや捕獲を実施していきます。

## 用語

<sup>※1</sup>ICT

通信技術を活用して、さまざまな人やモノをつなげていくことです。

## コロナ禍による文化祭中止への対応は

町長 ↓ 交流館での作品鑑賞の機会を検討

## 問

「第46回田島文化祭」が中止と決まりました。本町住民に作品だけでも鑑賞の機会を設ける考えは。

## 町長

文化祭打合せ会議でのコロナ感染防止対策をした計画提案をしたが、中止すべきとの意見が多く中止に決まりました。また、御蔵入交流館内で作品を展示する代替案も同意が得られませんでした。今後、文化協会加盟団体などの意向を聞くなど作品を鑑賞する機会について検討していきます。



昨年度の田島文化祭開会式の様子

## その他の質問

・<sup>※2</sup>GIGAスクールサポーターが活躍できる環境を

## 用語

<sup>※2</sup>GIGA (ギガ) スクールサポーター

教育委員会などが国の補助金等を活用して、ICT技術に知見を有する者を募集・配置し、学校における環境整備の初期対応を行うことです。





## 町政を問う

### 一般質問

# まちなか拠点整備の進捗状況は

町長 ⇒ 物件の取得は必要不可欠

**問** 石造建築物などの土地、建物の取得金額およびその算定根拠と財源は。

**町長**

取得金額は2774万円です。不動産鑑定士の土地評価額で財源は土地開発基金を活用。なお、建物については無償で寄付していただきました。

**問** 今後の具体的な利活用に向けての検討内容は。

**町長**

町における中心市街地の整備方針などを決定するとともに、財政面を含めた検討課題に対する十分な議論を深めながら商工会を窓口として、より事業効果が高い起業者の提案募集・選定につなげてまいります。



田島地区中心市街地活性化が期待される上町の石造建物と土地

## 災害時の避難所のコロナ対策は

町長 ↓ 万全を期する

**問** 本町指定の避難所の数と想定収容人数は。

**町長**

避難所は132箇所、収容人数の合計は1万7642人です。

**問** コロナ禍の中、避難所に入らなかった町民への対応は。

**町長**

避難所に入れない方がいた場合、近くの他の避難所への誘導を行います。

また、感染のリスクを避けた避難の方法などを、引き続き「広報みなみあいづ」などを通じて周知してまいります。

**問** 民間のホテルと災害時に避難所とする協定を結ぶが、新型コロナウイルス感染症の対策も想定されているか。

**町長**

グリーンホテルミナトとダイワリンクホテル会津田島の2箇所と「災害時等における宿泊施設の提供等に関する協定」を締結しました。

この協定は高齢者や妊婦、障がい者などの避難に特段の配慮が必要な方や、新型コロナウイルス感染症の重症化リスクの高い方などを避難させることで、避難者を分散させ、感染リスクを最小限に抑えるために締結したものです。



# 鳥獣被害対策の状況は

町長 ⇒ 5年前と比較し、被害額は1.3倍

**問** 有害鳥獣の被害状況は。

**町長** 令和元年度の農作物被害面積は18・3ha、被害額は1872万6千円です。これは、5年前と比較すると、面積は10倍、被害額は13倍となっています。

**問** ワイヤーマツシユを用いた電気柵の設置状況と効果、課題は。

**町長** 現在、長野、田部、丹藤、金井沢、中荒井、たのせの6集落、7・3kmの整備が進められており、今後、大豆渡、古町の2集落でも実施予定しているため、最終的には全長9・2kmの電気柵を整備する計画です。

効果は、電気柵と合わせることによって、

に加え、シカ・サルなどの侵入防止効果があります。課題は設置にかかる労力、通年設置のため積雪破損の心配があります。

**問** 有害鳥獣の潜在の解消とみ場の解消として緩衝帯が有効と思われるが、推進の考えは。

**町長** 緩衝帯整備は重要な取り組みと認識しており、講習会の実施と地権者の合意形成のための支援を推進していきます。

**町長** 外出自粛により来客数が大幅に減少しており、直売所でも著しく売り上げが減少しています。

## ふるさと産品応援プロジェクト拡充を

町長 ↓ 新たな販売、販路の挑戦を支援

**問** 新型コロナウイルスによる、直売所などの売り上げは。

**町長** 外出自粛により来客数が大幅に減少しており、直売所でも著しく売り上げが減少しています。

**問** 出荷しない農産物などを配送する機会が増えています。配送料補助を検討しては。

**町長** 帰省の機会が減った親族などへ農産物を配送する機会が増えていますが、現在のところ配送料を支援する考えはありません。

**問** インターネットによる販売方法や販路開拓に挑戦する農業者への支援を行うとともに、本町の農産物を多くの方に購入頂けるよう国や県の事業と合わせて検討します。



南郷直売所のようす





# 町政を問う

## 一般質問

### 新さゆり荘の経営見通しは

町長 ⇒ 積極的営業で集客をめざす

**問** 指定管理者が示した経営見通しは。

**町長** 年間売り上目標を、9300万円とし（損益分岐点見込9千万円、令和元年度売上5382万円）、豊富なホテル経営経験を活かした施設運営と積極的営業をめざします。

宿泊料金は一人当たり一泊9千円から1万8千円と現在よりも高い設定とし、首都圏などの夫婦、ファミリー層、帰省客をターゲットとします。

**問** 日帰り利用は。

**町長** 地域の会合や入浴で、交流の場として利用頂き「地域と連携した頼れる宿」として愛される施設を指定管理者と

共にめざします。

**問** 広告宣伝の方法は。

**町長** 指定管理者からは、旅行会社との連携強化、オンライン予約の充実、モニターツアー実施などの提案がありま

す。町としてもスムーズなPR活動が出来るよう協議します。

**問** 住民に期待する応援は。

**町長** 今まで通りの地域の交流の場として利用して頂きたい。指定管理者からは宿泊客の体験活動、地元食材での料理提供など、地域と連携した運営の提案を受けており、その際は地域の皆様に協力をお願いします。

**問** 町としての運営責任は。

**町長** 長期間良い状態を維持するための管理と、事業目的である「観光振興」「地域貢献」「経営安定化」の実現に向けた施策を、指定管理者と協議しながら行います。



完成した新さゆり荘パブリック棟（左奥が、現さゆり荘）

### 南郷地域の水道水濁り対策は

町長 ↓ 他水源利用に向け調査

**問** 大雨の後に小野島水源の水道水が濁るが、その対策は。

**町長** 水質が安定している他の水源からの配水を行い、小野島水源の利用を減らすために調査します。

### その他の質問

- ・ 国道289号八十里越と国道401号博士トンネル開通に際しての観光誘客戦略
- ・ 奥会津博物館南郷館の活用

# 新生児へ給付金支援を

町長 ⇒ 近隣市町村の動向を注視



## 問

新型コロナウイルス対策の特別定額給付金は、基準日より後に生まれた新生児は対象外でした。新型コロナウイルス感染症予防をしながらの生活は、大きな負担があります。

町長 対象者は、令和2年4月27日において住民基本台帳に記録されている者とされており、給付の対象外となっています。

現在のところ、本町としましては、新生児に対する町独自の給付制度を設けるつもりはありませんが、感染症への対応が長期にわたることが想定されており、今後の国や県、近隣市町村の動向を注視していきま

## 町長

対象者は、令和2年4

## 問

緊急事態宣言が解除され、県内外から買い物や飲食店への来店も増えてきていると感じます。来店される方を安心して迎えることができよう、入り口で体温を測定できるサーモグラフィーカメラ設置の費用を支援してはと考

## 体温測定カメラ設置の支援を

町長 ↓ 費用の一部を助成

## 町長

町では、新型コロナウイルスの影響を受ける小規模事業者などを支援するため「新型コロナウイルス感染症対策事業」において、テイクアウトなどの新たな事業展開や集客を取り戻すための

町では、新型コロナウイルス感染症の影響を受ける小規模事業者などを支援するため「新型コロナウイルス感染症対策事業」において、テイクアウトなどの新たな事業展開や集客を取り戻すための

また、自己負担を少しでも軽減できるように、現在、要綱改正などの手続きを進めています。



体温測定カメラ設置のようす





町政を問う

一般質問

国道352号中山峠の改良を

町長 ⇒ 期成同盟会で関係機関に要望

問

中山峠の滝原袋口地内から金龍橋間は道幅が狭く、非常に危険な箇所です。この間の拡張工事の計画は。

町長

中山峠を含む国道352号の道路改良は最優先課題であり、本町と檜枝岐村で構成する国道352号改良工事促進期成同盟会において不便な箇所解消に向け、関係機関への要望活動を行っていきま

問

中山峠のナナシ沢に橋梁の建設計画があると聞いていますが、その進捗状況は。

町長

市町村合併支援道路整備事業の一環としてナナシ沢の屈曲区間を解消するために南会津建設事務所において予備設計に着手したと聞いています。今後も県の動向を注視しながら進捗状況を把握していきたいと考えています。



国道352号の金龍橋付近



ナナシ沢のヘアピンカーブ

町道・農道の舗装整備を

問

町内には多くの町道・農道がありますが、場所によっては雨や雪解け水でぬかるみが出来たり、庭先に泥水が流れ込み苦慮している。又、埃が上がり住宅の窓を開けていられない、出荷作物の実痛みが発生し収量、収入の減少などの影響が出ていると聞いています。そのような箇所の早急な舗装の考えは。

町長

道路の舗装については通勤通学や農作業など、利用実態を確認したうえで、拡幅改良や現道幅での簡易舗装など状況に応じた対応をしてきました。今後も利用状況を確認し、実態に合わせて対応していきます。



# 公的資金拠出と財政の将来負担

町長 ⇒ 適格性、妥当性を総合的に判断

**問**

(株)みなみあいづへの公的資金拠出の適合基準は、公的資金を拠出する場合、拠出先の経営姿勢(責任行為)の適否判断は。

**町長**

特段、明文化した適合条件を定めていませんが、その都度法人の適格性、計画の妥当性を個別に検討し、総合的に判断してきました。

**問**

「桜寿会」運営する理事からの回答は。

**町長**

法人事務局長からは「経営責任を問われていることは承知しており、経営改善に向けて結果を出すことが経営責任である」と報告を受けています。

## (株)みなみあいづの統合経過と健全経営

町長 ↓ スケールメリットを活かした管理経営

**問**

会津高原リゾート(株)の買収に当って、土地・建物の収益価格は試算課程で、マイナスとなっているが、どうして4億894万円の取得額になったのか。

**町長**

町有化する事で、町の財政負担が大きくなる一方で町の意向が十分反映され、スケールメリットを活かした管理・経営が可能となります。

**問**

町だけが出資者となつている(株)みなみあいづの経営戦略と費用対効果の実行計画は。

**町長**

観光施設などの管理運営、教育旅行や農家民泊などの教育振興業について、これまでの取組みを継続的に推進していきます。

**問**

「さゆり荘建築主体工事」の設計額決定までのプロセスは。

**町長**

設計図書は、町で作成した基本構想及び基本設計を基に実施設計を行ない、国土交通省及び福島県が制定する仕様書・積算基準に沿って作成したものです。

**問**

工事施工上の業者選定や入札のあり方と監理業務及び体制に問題は無かったか。

**町長**

問題は無かったです。



新さゆり荘完成予想図



議案第79号 81号の3件が提案され、工事請負契約、物品購入契約、補正予算について審議の結果、可決されました。

### 議案第79号

### 工事請負契約について

#### 【工事請負契約について】

- ◆ 工事名  
社会資本整備総合交付金事業  
町道大新田1号線南郷橋上部工架設工事
- ◆ 工事内容  
橋梁上部工 L=97.0m
- ◆ 請負金額  
1億2,585万1千円
- ◆ 工事場所  
南会津郡南会津町山口字舟場地内
- ◆ 契約方法  
指名競争入札
- ◆ 契約の相手方  
協三工業株式会社

**問** この工事を施工する上で、町の業者が何らかの形で関わることはあるか。

**答** 契約の特記事項で下請けについては、町内の業者を基本的に使うことと指定しているの  
で、何らかの形で町内の業者が関わることはあります。

### 議案第80号

### 物品購入契約について

#### 【物品購入契約について】

- ◆ 契約の目的  
さゆり荘建設事業木製家具購入
- ◆ 契約の物件  
ベンチ、棚、ベッドフレーム、デスクほか
- ◆ 契約金額  
3,465万円
- ◆ 契約方法  
随意契約
- ◆ 契約の相手方  
NPO 法人みなみあいづ森林ネットワーク

**問** 南会津町の財務規則125条に随意契約で物品購入をする際の上限が示されています。また、127条には「できれば2つ以上の見積もりをとるのが良い」とあるが、財務規則に従って随意契約を結んだのか。

**答** 財務規則では、随意契約での財産の買入れ上限は80万円となっています。ただし、それ以外に随意契約ができる場合として、地方自治法施行令に定められている要件がありますので、今回はそれに基づいて契約を結びます。また、町内の材を

使った特殊なこと、製材から加工まで行うことから1社だけということ  
で契約しています。

### 問

森林ネットワークに加入していない町内の工務店や製造業がある  
とすれば、随意契約で問題はないか。公平性も保たれて、この業者と随意契約を行う資料として、森林ネットワークの設立趣旨と規約は。

### 答

今回、森林ネットワークを選定した理由は、素材生産、製材を終わった後の製品としての供給、それを加工する  
という一連の行為ができる組織として取り扱っています。

町内の全ての業者が参加している、いないは判断材料に入っていない

ません。NPO法人森林ネットワークは、平成24年に地域の林業産業に関わる者同士が連携して豊かな森林資源と多面的な有効活用による地域全体の活性化を図ることを目的として設立されました。定款は、インターネットで公表されています。

議案第81号

令和2年度南会津町一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれ4853万円を追加し、  
予算総額を154億98万1千円とする

問

町内小中学校11校で  
バラバラに感染症対策  
の備品購入をした際、  
同じ品物でも値段が  
違ってくるのではない  
か。場合によっては共  
同購入した方が良いの  
では。

答

燃料チップの供給が  
大きくなってきている中、  
1立方メートル当たり  
の単価が安いので価格  
補填も含まれており、  
運送費のフォローがか  
なりできていますと感  
じています。

答

各学校単位で品物の  
名称などを、全て把握  
しているので再調査し  
て、効率性や価格が抑  
えられるのであれば検  
討しながら購入してい  
きます。

問

町産材の素材生産  
に、1立方メートルあ  
たり3千円の補助とい  
う中身でどの程度素材

問

町産材使用新築住宅  
等支援事業の補助金  
が、木材使用量が2立  
方メートルごとに10万  
円支給となっていてい  
ます。単純に1立方メー  
トル当たり10万円の方  
が理解しやすいし喜ば  
れるのでは。

答

毎年、過疎債、ある  
いは合併特例債を含め  
たそれぞれの起債の総  
枠を計画的に執行して  
おり、将来の行財政運  
営をしっかりとっておこ  
なっています。

問

新築住宅の木材使用  
量につきましては、1  
立方メートルごとに、  
出来るかどうか中身を  
検討させていただきま  
す。

地方債は、当該年度  
末現在高見込み額が前  
年度と比べて8億円く  
らい増えており、前々  
年度と比べれば約11億  
円増えているが、この  
まま負債が増えて行っ  
て健全な財政運営が可  
能なのか。

## 【会議録がインターネットで閲覧できます】

南会津町議会の最初の定例会（平成18年第1回）からの会議録を、  
インターネットで閲覧できますので、ご覧ください。

令和2年第3回（9月）定例会の会議録は、作成中につき、完成次第  
掲載します。

Web アドレス <http://www.minamiaizu.org/gikai/kaigiroku/>

南会津町議会会議録

検索



会議の様子は、YouTube でご覧いただけます。

Web アドレス <https://www.youtube.com/channel/UC9y1wxinoT2FtALqNCNo0aw>

南会津町議会中継

検索



※スマートフォンをお持ちの方は、右記のQRコード読み取り  
から直接リンクにアクセスし視聴できます。



南会津町議会中継【YouTube】



### 国道352号改良工事促進に向けた要望活動について

国道352号改良工事促進期成同盟会では、令和2年8月24日に県南会津建設事務所長への要望活動と、現地調査を実施しました。

当国道は、新潟県南会津郡檜枝岐村と本町の館岩地域と田島地域と栃木県に抜ける実延長240.7kmの国道で、本町と檜枝岐村から首都圏を結ぶ主要道路であることから、檜枝岐村と本町で昭和63年に同盟会を組織し、議会からは、議長、副議長、産業建設委員がメンバーとなっています。

今年、新型コロナウイルス感染症の関係で、建設事務所長に対する要望活動は、両町

村長と両議長で行い、その後の現地調査は構成メンバー全員で、館岩地域の改良工事予定箇所と檜枝岐村の橋梁整備箇所を調査しました。

檜枝岐村と新潟県を結ぶ区間は冬期間通行止めとなり、本町を走っている国道も狭い箇所や急勾配箇所も多く改良が必要であり、引き続き道路整備予算の確保、安全で安心な道路環境が整備されるよう、期成同盟会で要望活動を強めていきます。



現地調査のようす

## 議員研修会

10月8日、福島県町村議会議長会の主催で、町村議会議員研修会が郡山市のユラックス熱海で開催され、「ポストコロナの地方自治を考える」「今後の政局・政治の行方」についての研修を受けました。



講話する片山善博早稲田大学公共経営大学院教授



研修を受ける議員のようす

### 【表紙の紹介】

## 農作業の風景

### さつまいも畑の後かたづけ



収穫されたサツマイモ

青柳地区の馬場良吉さんは、家庭菜園でさつまいもやキャベツ、ネギ、トマトなどを育てています。

さつまいもの収穫の後のつるをたい肥にしています。

さつまいもの収穫の後は、イチゴの苗を植える予定です。

南会津町へU・Iターンしてきた方へ、移住されたきっかけや町の魅力をインタビューしました。



向かって右側が松澤瞬さん(32)  
馬の背に沙季さん(33)、季瑚ちゃん(1)

**Q** 移住したのは、いつですか？

**松澤さん** 8年前です。

**Q** 南会津に来る前はどちらにお住いでしたか？

**松澤さん** 北海道から茨

城県つくば市に移住し、最初はつくば市と南会津町の二地域居住でしたが、2013年に完全に南会津町に移住することになりました。

**Q** 移住される前のお仕事は何をさ

れていましたか？

**松澤さん** 北海道の大学院、つくば市の大学の大学院では地域社会と野外教育について勉強してきました。

こちらに移住し、NPO法人の設立などに携わり、本年3月までその事務局長をしていましたが、4月に現在の合同会社SCOPを独立起業しました。

**Q** 南会津町に住みたいと思っただきつかけを教えてください。

**松澤さん** 「何もな

いわれていますが便利な町だと思えます。東京への直通の特急電車や、東北自動車道まで1時間でアクセスできます。この町の「里山」の雰囲気が好きで、自然と生活圏の距離間が心地良いです。

**Q** 現在困っていることはありますか？

また、周囲にU・Iターンの方が多く刺激を受けました。

**松澤さん** 特には

ありませんが、カメムシが気になっていきます。

**Q** 町への要望はありますか？

**松澤さん** 高齢者への支

援策は充実していて当然ですが、若者への支援策も、もう少し検討して頂ければと思います。また2次交通が少ないことや会津田島駅の2階の活用も含め駅周辺の活用を考えてほしいと思います。観光客の方々が、電車の時刻までの時間を過ごす場所が余りにも少ないと思います。

**Q** 最後に一言どうぞ。

**松澤さん** 今後ともよろしくお願ひいたします。

## 議会を傍聴してみませんか

議会を傍聴する手続きは簡単です。本庁3階の議場傍聴席入り口で住所と氏名を書くだけです。傍聴席では、提出された議案も閲覧できます。

**令和2年第4回定例会**

**12月11日(金)開会予定**

### 議会広報委員会

委員長 丸山 陽子  
副委員長 馬場 浩  
委員 五十嵐芳道  
川島 進  
渡部 訓正  
湯田 哲